

## 無償領布分

【平成30年2月現在】

タイトル(発行年)【言語】		内容
1 (竹島問題啓発冊子) 「竹島 かえれ島と海」 <2006年>【日・英・韓】※現在残部なし		「竹島の日条例」制定後に編集し県内全戸配布された“フォトしまね”と同一の内容。竹島問題の基本をたくさんの写真を添えて詳しく解説した冊子。(22ページ) “Web竹島問題研究所”ホームページより閲覧可能。 <a href="http://www.pref.shimane.lg.jp/admin/pref/takeshima/web-takeshima/takeshima06/pamphlet/">http://www.pref.shimane.lg.jp/admin/pref/takeshima/web-takeshima/takeshima06/pamphlet/</a>
2 「竹島なぜ日本の領土なのかがハッキリわかる！竹島問題10のポイント」 <2014年>【日・英・韓 他全10か国語】		外務省作成。我が国の一貫した立場を、10のポイントとQ&Aで分かりやすく説明したパンフレット。資料写真も随所に添えられている。(26ページ)
3 ポスター 「竹島 かえれ島と海」<2013年改訂>※現在残部なし		大きさ(73×52cm)、島根県出身の桑原史成氏撮影の“孤高の島 竹島”的写真に、竹島の日制定の経緯や竹島を自国領とする日本側の主張をコンパクトにまとめたポスター。
4 (概要版パンフレット)竹島 かえれ島と海 <2009年改訂>【日・英・韓】※現在残部なし		竹島問題をコンパクトにまとめて解説。三つ折りでA4サイズ6ページ分。
5 日本海 <2009年>※現在残部なし		外務省作成。「日本海」の呼称について、「日本海」が国際的に確立した唯一の呼称であることをわかりやすく説いたパンフレット。(8ページ) 外務省ホームページより閲覧可能。 <a href="http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/pr/pub/pamph/nihonkai.html">http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/pr/pub/pamph/nihonkai.html</a>
6 「竹島の日 条例制定5周年記念誌」 <2010年>※現在残部なし		2005年「竹島の日条例」の制定から5周年を記念し作成した冊子。5年間の動きと研究成果、将来へ向けての動きなど内容抱負にまとめている。(22ページ)
7 竹島学習リーフレット 「竹島 ～日本の領土であることを学ぶ～」 <2017年改正版>		中学校の竹島学習副教材として制作されたもの。8ページ分。
8 「竹島の日 条例制定10周年記念誌」 <2015年>		2005年「竹島の日条例」の制定から10周年を記念し作成した冊子。10年間の動きと研究成果、将来へ向けての動きなど内容豊富にまとめている。(22ページ)
9 ポスター 「竹島 かえれ島と海」<2017年>		大きさ(73×52cm)、前回と同様に桑原史成氏撮影の“竹島”的写真を使用。竹島問題に対して国民の関心が一層高まるよう、国、島根県、隠岐の島町が協力して制作した。
10 ポスター 「竹島は 島根の宝 わが領土」 <2017年>		大きさ(73×52cm)。竹島問題啓発に使用する標語を新たに募集し、その最優秀賞作品「竹島は 島根の宝 わが領土」を取り入れたポスター。

